企業・団体名（　　）

SDGs達成に向けた取組チェックリスト

・期待レベルが「基本」の項目（黄色マーク項目）は、必須記載項目です。

様式第3号

【基本的な事項】

	カテゴリ	チェック項目 【SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項（例）】	期待レ	・環境	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
1	人権・労働	【差別の禁止】 ・性別、年齢、人種、出身などによる差別がないことを確認している	基本	社会	雇用、教育、昇進・登用、福利厚生などあらゆる雇用条件で、差別しない体制を構築している					○			○		○						○	
2		【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制が整備されている	基本	社会	ハラスメントを禁止する旨を就業規則に明記し就労規則徹底を実施している					○			○								○	
3		【労働時間】 ・過度な長時間労働が行われていない	基本	社会	労働基準法等の内容を理解し、長時間労働是正のための労働生産性の改善、労働時間管理体制、多様な働き方を許容する勤務体制の整備・対応を行っている								○									
4		【外国人労働者】 ・外国人労働者の差別、人権侵害がないことを確認している	基本	社会	現在外国人労働者は無いが今後採用の機会があれば適切な処遇や労働環境及び終了規則の整備を実施してる。				○				○		○							
5		【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境が整備されている	基本	社会	薬剤師職員及び事務社員向けにそれぞれの業務の安全衛生確保の確認及び指導を実施している。特に患者からのCOVI19、インフルエンザ、O-157等の感染症対策はガイドラインに従い施行している			○					○									
6		【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように施策を実施している	基本	社会	就労規則にメンタルヘルスに関する方針と対応を盛り込む			○													
7		【ダイバーシティ経営の促進】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）を活かし、十分に活躍できる環境が整備されている	基本	社会	女性、外国人、障害者問わず採用を促進し十分に活躍できる環境を整備し考え方など異なる多様な人材を起用しイノベーションを生み出し価値創造につなげていく経営を行っています。					○			○		○							
8		【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等の組織の活性化に取り組んでいる	応用	社会	定期的に健康診断を受けてもらい職員の健康保全を奨めている。また健康保全に必要な医薬品も福利厚生範囲で提供し常に健全な体調で職務に当たってもらい組織の活性化を図っている。また新興感染症対策として職員には検査キットを配布し重症化する前に医療機関に受診できるよう配慮している			○					○									
9		【人材育成】 ・労働者に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している	応用	社会、経済	職務に応じた研修体系の整備し実施している。特に薬剤師は企業概念に掲げる「患者様に満足頂ける保健サービス」の為の薬剤師の各種認定制度による研修へは積極的に参加するよう指導し最新知識と情報の習得をサポートしている				○				○	○								
10		【雇用形態にかかわらない公正な待遇の確保】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿った対応を行っている	応用	社会、経済	パートタイム労働法、労働契約法等の内容を理解し公平な有給休暇の取得及び年次賃上げの整備と対応を行っている。								○		○							

	カテゴリ	チェック項目 【SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項（例）】	期待レ	・環境	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
11	環境	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、また削減に努めている	基本	環境	医薬品についてはReneed Drugとして再利用先に転換し出来るだけ廃棄は無いよう努めている。麻薬については法規に則り保健所職員の立ち合いにて適切な処分方法で廃棄している。											○	○		○			
12		【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	基本	環境	各店舗の電気使用量及び社用車のガソリン代を把握し、未使用時の休憩室の電気使用は控えさせ、薬の配達も近い患者さんへか徒歩で行く等エネルギー消費の効率化を進めている							○						○				
13		【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、削減を進めている	基本	環境	調剤室及び待合のエアコン温度の効率化を図りることで電力消費を減らし、結果電力のもとになるエネルギーによる温室効果ガス削減を進めている。店舗内ではガスは使用せずIHコンロを使用し温室効果ガスは出さないように努めている。							○					○	○				
14		【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の削減及び適切な使用に努めている	基本	環境	法令等で規制されている有害化学物質調剤等が出ないことを把握している。薬液の廃棄が必要な場合は調剤指針に則り適切な廃棄を行っている。			○			○					○	○					
15		【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	基本	環境	調剤業務全体における生物多様性への依存と影響を把握し、医薬品の入っていたプラスチック容器やヒートは廃棄せずリサイクルにまわしを生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮してる。						○									○		
16		【水の管理】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に努めている	応用	環境	水利用状況（一部井戸使用店舗あり）を把握し使用量削減等の計画を策定している						○											
17		【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001または同等の環境マネジメント規格を取得している	応用	環境				○			○	○					○	○	○	○		
18		【環境情報開示】 ・自社の環境の取り組みに関する情報を収集し、開示している	応用	環境	HP上で各店舗の環境情報の収集及び公開の実施												○					
19		【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用を進めている	応用	環境	近隣住民との問題が発生しない住宅地外の昭和店にて屋根上に太陽光パネルの設置実施							○						○				
20		【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている	応用	環境	患者アンケート用クリップボードや事務使用のメモパッドは全面的にサステナブル文房具を使用を推進												○	○	○	○		
21		【3Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている	応用	環境	コピー用紙及びペーパータオルはFSC認証再生紙100% を使用している。また調剤で出たプラスチック容器や分包ヒート、PTP包装、包装箱は廃棄と分別してリサイクル業者へ委託している。						○					○	○	○	○	○		
22	公正な事業慣行	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に教育している	基本	社会	汚職・贈収賄禁止等を含む行動規範の数労規則への法整備と社内規則の浸透を図っている。																○	
23		【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に教育している	基本	社会	不正競争行為で発生する医薬品の価格については価格交渉専門機関であるMNSWを通じ交渉から購入まで一括して委託することで職員が医薬品の価格交渉等一切に関与しない環境を配置している。																○	
24		【知的財産保護】 ・知的財産を保護するよう、適切な取り組みを進めている	基本	社会	患者様の病気の背景や病歴及び薬剤投与の効果等の得た患者情報は知的財産権として管理し取得したらレセコン及び電子薬歴から外部への漏洩が無いようセキュリティーを強化している。								○	○								
25		【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	社会	厚生労働省にて策定された「医療・介護関係事業者における個人情報の適切な取扱いのためのガイドライン」に則って適切に管理し、その上で薬局での個人情報の取扱い掲示義務を遂行している。																○	
26		【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	応用	社会	毒物、劇物の取り扱う製品の原材料サプライチェーンを把握し紛争鉱物が含有していない事を確認している。																○	
27		【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等に対し、人権侵害（低賃金労働、児童労働、劣悪な労働環境等）の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）のための取組を要請している	応用	社会						○			○		○		○	○	○	○	○	○

	カテゴリ	チェック項目 【SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項（例）】	期待レ	・環境	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
28	製品・サービス	【製品・サービスの安全性】 ・自社の製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	経済	調剤した服薬によって起きた有害事象が判明した場合副作用対策手順書に従い保健所等関係各所への対応を行う体制を整備している。また医薬品事態に不良品が見つかった場合製薬会社及び納品担当卸業へ即時連絡し対応する準備がある。			○									○					
29		【品質保証】 ・顧客に品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを確立している	基本	経済	常に最新の医薬品情報を入手し服薬指導に活かす為、各薬剤師会の企画する研修会及び講演会へ積極的に参加することを就労規則に定める。また定期的に局内にて製薬会社担当者による説明会を実施し新薬の情報の入手を行う。									○								
30		【環境配慮製品】 ・ライフサイクルで環境に配慮した製品の開発・設計を進めている	応用	経済、環境							○						○	○	○	○		
31		【社会課題解決製品・サービス】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開を進めている	応用	社会、経済	在宅患者、特に独居の患者様の居宅管理指導では薬が服薬し易い様に一包化しお薬カレンダーへセットしている。またその際のみ忘れがわかる様患者個々に合わせカレンダー及びヒート印刷をデザインしている。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
32	社会貢献・地域貢献	【地域への影響への配慮】 ・自社事業が地域に及ぼす影響に配慮し、適切に取り組んでいる	基本	環境、経済	薬だけではなく患者様からの健康相談を通じて「かかりつけ薬局」として地域の皆様の健康管理に取り組んでいる。また地域のいきいきサロンでの講演会も受けている。				○					○		○	○		○	○		○
33		【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティア等を含む、社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	応用	社会	各薬剤師会の災害時医療救護活動への派遣薬剤師に登録している。また甲府市では災害時救護班大国地区の薬剤師にも登録されている。				○							○			○	○		○
34		【地域資源の積極的利用】 ・地域資源の積極的利用（地産地消、地産外商）を行っている	応用	環境、社会、経済	医薬品は地元医薬品卸業者からの仕入れとしている。また調剤に必要な印刷消耗品であるプリンターのリサイクルインクは及びトナーは地元の再生事業者であるJITTから購入する。								○	○		○	○	○				
35	組織体制	【法令遵守】 ・法令遵守の考え方が社内に十分浸透している	基本	社会	就労規則及び入社契約書で法令順守（コンプライアンス）の重要性を確認し定期的にコンプライアンス研修を実施している。また調剤では薬規法及び薬事法の法令を順守するよう指示している。																○	
36		【内部管理体制】 ・経営理念（及びSDGsとの関係）・経営目標の社内への共有が行われている	基本	環境、社会	経営理念は就労規則に基づいて全職員に共有出来ている。また薬局としての目標は常に明確化し情報共有するよう努めている。								○	○								○
37		【法令遵守】 ・法令遵守が確実に行われるよう、体制・仕組みが整備されている	応用	社会	就労規則において法令順守の方針、手順を制定しており、常に全職員が遵守するよう体制を整備している。特に調剤においては薬事法遵守は周知である。																○	
38		【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に関連する事項に対応する担当、専門部署など体制が整備されている	応用	環境、社会	各店舗における地域の健康サポートは管理薬剤師が窓口となり居宅業務は管理薬剤師が調剤中の場合は専門担当の代表取締役が代行する。ケアマネジャーとの相談は各店舗で行い担当者会議は店舗内で出席者を決める。																○	
39		【リスクマネジメント】 ・法令遵守、環境安全衛生、労働環境などに関するリスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスが整備されている	応用	社会、経済	調剤薬局としての社会的責任を果たす為、CSR管理は各店舗の管理薬剤師が行い、リスクを特定、評価、マネジメントを行い問題があった際は即時、代表へ報告するシステムを構築している。																○	
40		【企業の社会的責任】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対し、責任を持って対応するCSR（Corporate Social Responsibility）の取組を進めている	応用	環境、社会	調剤薬局のCSR活動として地域医療サービスとしてに地域在宅業務に取り組む。特に寝たきりの方や終末期の投薬については訪問Dr及びケアマネジャー等との業種連携を密にしチームの一員として薬剤師の責任を持った活動を行う。																○	
41		【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダーと対話し、自社活動のステークホルダーへの影響を把握し、適切に対応している	応用	社会	地域医療をメインとしたCSR方針の策定及び整備を構築し、また活動状況をHP等で随時報告し患者及び他業種連携関係者との適切な対応を行う																○	○
42		【事業継続】 ・事故や災害などの発生に伴う事業中断を想定した戦略を立案している	応用	環境、社会、経済	災害時の対応手順は厚労省からの「災害時における薬剤師班活動マニュアル」に準じて社内マニュアルを作成し、定期的に災害時対応研修もZOOM及びWEBで実施している。									○		○		○			○	

	カテゴリ	チェック項目 【SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項（例）】	期待レ	・環境	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
43		【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	応用	社会、経済	介護保険では本年4月、医療保険では今後義務付けられる予定の「薬局BCP」を作成し対策を行っている。								○	○								○
【記載留意事項】																						

【その他独自に行っている取組】

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17